

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	メリーピース		代表者氏名	佐藤 美貞子	
事業所所在地	岡山市北区今3-1-45				
連絡先	電話番号	086-250-5200		FAX番号	086-250-5223
職員数	6	定員	20	利用者数	36 (うち身体 8 知的 10 精神 17 その他 1)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	
改善計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (1年間)				

1 現在、指定基準条例第182条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由)改善計画に基づき、収入増を図っているものの、現時点では利用者賃金を賄うに至っていない。	(具体的改善策)施設内作業については、新規に始めた内職作業を自動車配線作業と並行しておこない、収入増に取り組んでいく。施設外就労については、のぼり作業の工賃アップにより若干の収入増が見込める。
--	--

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
自動車の配線・部品組立作業、畑・管理作業、のぼり作業、ドライフラワーパッケージング、紙製品組立	同左

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
6,020,149円	6,270,600円
(主な費目) R4年4月~R5年3月実績 自動車配線作業 2,154,510円 施設内軽作業 755,005円 畑・管理作業 1,343,178円 のぼり作業 1,767,456円	(積算根拠) 自動車配線作業 2,160,000円 施設内軽作業 840,000円 畑・管理作業 1,341,000円 のぼり作業 1,929,600円

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
4,373,693円	4,371,000円
(主な費目) R4年4月~R5年3月実績 水道光熱費 558,046円 燃料費 1,437,522円 地代家賃 2,378,125円	(積算根拠) 水道光熱費 556,000円 地代家賃 2,375,000円 燃料費 1,440,000円

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入-経費」	改善計画期間後の「収入-経費」
1,646,456円	1,899,600円

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
32,253,066円	33,592,720円
(積算根拠) R4年4月~R5年3月実績 利用者賃金	(積算根拠) 利用者数35名 × 892円 × 4時間 × 269日

※「現在」はいずれも、就労支援事業活動収支状況確認票の今期実績のものを記載すること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
営業体制の強化	納期のタイミングなどにより内職作業の手すきがある	R5. 4～R6. 3	現在の業者とのタイムスケジュールを明確にし、隙間時間を減らす。また、必要に応じて新規営業をかけ、人時生産性を高める。
経費削減	物価高騰により経費が上昇している。	R5. 4～R6. 3	少しでも経費の上昇率を下げるため、ムダを省き効率化を目指す。(納品の効率化)

(注) 経営改善を行う項目(例: 営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

令和5年～6年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	6,270,600
	就労支援事業活動収益計② (=①)	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	522,550	6,270,600
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	4,371,000
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	4,371,000
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	364,250	4,371,000
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	158,300	1,899,600
	支払い賃金総額⑪	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,393	2,799,397	33,592,720

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

(前年度実績)

令和4年～5年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	495,498	498,773	576,395	408,973	417,661	477,989	504,679	505,683	534,961	507,663	479,984	611,890	6,020,149
	就労支援事業活動収益計② (=①)	495,498	498,773	576,395	408,973	417,661	477,989	504,679	505,683	534,961	507,663	479,984	611,890	6,020,149
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	318,041	340,816	470,588	320,613	348,251	353,304	348,870	347,308	362,024	349,966	403,986	409,926	4,373,693
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	318,041	340,816	470,588	320,613	348,251	353,304	348,870	347,308	362,024	349,966	403,986	409,926	4,373,693
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	318,041	340,816	470,588	320,613	348,251	353,304	348,870	347,308	362,024	349,966	403,986	409,926	4,373,693
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	177,457	157,957	105,807	88,360	69,410	124,685	155,809	158,375	172,937	157,697	75,998	201,964	1,646,456
	支払い賃金総額⑪	2,476,313	2,689,659	2,723,310	2,630,984	2,654,334	2,642,959	2,763,440	2,608,901	2,869,930	2,780,353	2,569,386	2,843,497	32,253,066

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。